



小・中学生向け「認知症サポーター養成講座」のご案内

認知症は、誰でもなる可能性があります。日本の認知症高齢者の数は、2025(令和7)年には約700万人、高齢者の約5人に1人に達することが見込まれます。新潟市では、認知症について正しく理解し、認知症の人やご家族を見守り支援していくまちづくりに取り組んでいます。

この講座は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、次代を担う小・中学生に認知症の正しい知識や支援等を知っていただくことを目的としています。

ぜひ総合学習のお時間等でご活用いただきますようお願いいたします。

- 1 対象 新潟市内全小・中学校
- 2 実施方法 希望される小・中学校にキャラバン・メイト（研修を受けた講師）を派遣します。講座は無料です。
- 3 内容 寸劇やグループワークなども取り入れながら、認知症の正しい理解、認知症の人への接し方等を学んでいただきます。受講された皆さんにサポーターの証「オレンジリング」を配布します。



☆認知症サポーター養成講座については、小学生福祉読本（P.19）・中学生福祉読本（P.20）の「V 認知症について学ぼう」にも記載しています。

●認知症サポーターとは

「認知症サポーター養成講座」を受けた人が「認知症サポーター」です。

認知症サポーターにはなにかをとくべつにやってもらうものではありません。認知症を正しく理解してもらい、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらいます。そのうえで、自分にできる範囲で活動できればいいのです。たとえば、友人や家族にその知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するよう努める、隣人あるいは商店・交通機関等、まちで働く人として、できる範囲で手助けをする、など内容は人それぞれです。

（出典：地域政策ケアネットワークホームページより）

●ロバ隊長ステッカー・ぬいぐるみ交付について

認知症サポーター講座を受講していただいた学校を対象に、認知症サポーターの存在をお知らせするロバ隊長ステッカー・ぬいぐるみを交付します。交付手続きについては、新潟市ホームページ（検索：認知症サポーターになりませんか）をご覧ください。



【サポーター養成講座開催に関するお問い合わせ】

新潟市認知症サポーターキャラバン事業事務局（新潟県介護福祉士会）

TEL025-281-5531

- * まずは、新潟市認知症サポーターキャラバン事業事務局にFAX、電子メールにてお問い合わせください。(実施希望日30日前までにお問い合わせ下さい)
- * お申込みの際には、別途申込書をご提出いただきます。

小・中学生向け「認知症サポーター養成講座」

お問い合わせ票

(該当する方に○をお付けください)

小・中 学校

ご担当者

ご連絡先

1 ご希望日時・学年

第1希望 月 日 第 限

第2希望 月 日 第 限

第3希望 月 日 第 限

対象学年 年生



2 特記事項(キャラバン・メイト(講師)の指定等がありましたらその旨お書きください)

送付先：新潟市認知症サポーターキャラバン事業事務局（新潟県介護福祉士会）

FAX：025-281-7710

電子メール：kaigo.@sage.ocn.ne.jp

※講師の都合や予算の執行状況等により、ご希望とは別の日程での開催をお願いすることがあります。